

令和2年度 第3回 龍ヶ崎市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会 会議録

						記録者	大野和彦	
供 覧	市 長	副 市 長	部 長	課 長	課長補佐	主 査	係 長	グループ員
件 名	令和2年度 第3回 龍ヶ崎市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会							
年 月 日	令和2年10月9日(金)							
時 間	午後3時から午後4時10分まで							
場 所	市役所5階全員協議会室							
出 席 者	<p>【委 員】 高口央会長 後藤貴世委員 小島敏子委員 石川隆子委員 嶋田一郎委員 辰澤修一委員 平野憲治委員 山村尚委員 石川賀杜代委員 川北洋子委員 赤塚誠委員 (11名/15名)</p> <p>【事務局】 介護福祉課 佐々木課長 高齢福祉グループ 福田課長補佐 石橋主査 介護保険グループ 沼尻課長補佐 大野主査 渡部主査 健幸長寿課 坪井課長 地域包括支援センター 友信課長補佐 篠原主査 (9名)</p>							
傍 聴 人 数	3名							
議 事	(1) 第8期計画素案について (2) 地域密着型サービス事業所の指定更新の報告について (3) その他							
事 務 局	これより、令和2年度第3回龍ヶ崎市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会を開催いたします。 会議に先立ちまして、高口会長よりごあいさつを頂戴したいと存じます。							
高口央会長	第3回協議会を始めさせていただきます。円滑な進行にご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。							
事 務 局	ありがとうございました。本日の会議出席者が11名であり、委員総数15名の定足数に達していることから、龍ヶ崎市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会条例第6条第2項の規定により、本会議が有効に成立していることを報告いたします。 では、これより高口会長に議長として議事進行をお願いしたいと存じます。							
高口央会長	議事を進めてまいります。改めまして、ご協力のほどよろしくお願いいたします。 本日の協議会に際しましては、傍聴の申し込みがありましたので、これを許可しております。傍聴者は、傍聴注意事項に基づき、静粛に傍聴されますようお願いいたします。 始めに、本日の会議の議事録署名人の選任でございますが、小島敏子委員と赤塚誠委員をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。 (会場より「異議なし」の声が上がる。) それでは、本日の次第に従いまして議事に入ります。 議事(1)第8期計画素案について、事務局から説明をお願いします。							

事務局	(配付資料に基づき健幸長寿課地域包括支援センター担当, 介護福祉課高齢福祉グループ担当・介護保険グループ担当の順に説明。)
高口中央会長	議事 (1) についてご質問等がございましたらお願いいたします。
辰澤修一委員	80 ページ, 「(9) いばらき高齢者優待制度 (いばらきシニアカード)」があります。私もカードを持っていますが, 利用できる店舗とその店舗の優待内容がわかりません。市では広報などを行っていますか。
事務局	いばらきシニアカードを配付する際に, 県内の協賛店舗の一覧をお渡ししております。現在, 多くの協賛店舗があります。
辰澤修一委員	協賛店舗の店頭で示してくれると利用者としては助かります。
事務局	協賛店舗には, ポスターやのぼり旗を配付しています。その後の対応については, 店舗により異なり, バラつきがあるので課題だと考えております。
山村尚委員	52 ページ, 「(1) 総合福祉センター」の令和元年度の利用者数の実績が 36,666 人で, 令和 2 年度の見込みは 16,000 人と減少し, それ以降は各年 5%増の目標値となっています。総合福祉センターは老朽化している現状がありますが, 平成 30 年度以前の利用者数の推移と, そこから利用者数が増加すると見込んだ根拠を教えてください。
事務局	利用者数を申し上げます。平成 25 年度 24,852 人, 平成 26 年度 25,111 人, 平成 27 年度 31,558 人, 平成 28 年度 34,965 人, 平成 29 年度 40,964 人, 平成 30 年度 41,129 人と年々増加しております。令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響で, 3 月から一部施設の利用制限を実施しているため, 36,666 人となっております。
山村尚委員	利用者が増えているということは, いろいろな意味で充実した取組を行っていると思います。 次の質問です。54 ページ, 「(4) まいりゅうサロン (社会福祉協議会佐貫西口支所)」も総合福祉センターと同様に, 令和 2 年度以降は各年 5%増の目標値となっています。まだ新しい施設ですが, 数値の根拠を教えてください。
事務局	令和元年度の利用者数は 5,164 人ですが, 令和 2 年度は, 新型コロナウイルス感染症の影響で, 2,500 人を見込んでいます。それ以降の 5%の伸び率に関しては, 努力目標として見込んだ数値となります。
山村尚委員	まいりゅうサロンには, 固定の方しか利用しなかったり, その地区の組織が介入する場で終わらせるだけでなく, いろいろな付加価値を付けて人を集められるようにしてほしいと思います。近隣店舗から出前が取れたり, 高齢者福祉サービス等の案内ができればと社会福祉協議会に提案をいたしました。 続いての質問です。85 ページ, 「(7) 福祉有償運送」に関してですが, 今後, どのような展開になるのか教えてください。
事務局	現在, 事業所から, 新たな人材が発掘できないので, 現状は変わらずとの報告を受けております。ボランティアを募集しても応募がないということで難しいとの意見も聞いております。
山村尚委員	福祉有償運送は, 現在, 取手市, 牛久市でも社会福祉協議会が中核となって取り組んでいます。龍ヶ崎市でも, 福祉有償運送は必要なものなので, やはり社会福祉協議会が中核となりボランティア団体と手を組んで率先的に動いてほしいです。 次の質問です。93 ページ, 「2 災害時・緊急時における支援体制の確保」の今後の展開に, 「災害時避難行動要支援者避難支援プランの登録率の向上」とありますが, この取組だけでは足りないと思います。他の施策等があれば教えてください。

事務局	対象者が、他の方に自分の情報を知られたくないということもあり、民生委員が勧めても理解を得られないことが多々あります。今後も考えられる手段としては、民生委員に引き続き協力をいただきながら、登録勸奨を根気よく継続して実施していくことだと考えています。
山村尚委員	地域の方々と協力し合う共助も大事だとは思いますが、民生委員だけでは足りないと感じます。何かあった時に連絡できる手段をいろいろ考えていただきたいです。 最後の質問です。136 ページ、「7 介護予防・日常生活支援総合事業の安定供給」に関してですが、素案には訪問型サービス A 型について記載がありますが、総合事業の中には、その他に B 型、C 型があり、C 型の中で移送支援ができると思います。現在どのような状況か教えてください。
事務局	現在、具体的に進んでいる内容はありません。ただ、これに付随して生活支援体制整備の中で、地域の方と話し合いは進めており、任意で行われている移送支援の事業について、意見交換は続けています。ただ、総合事業の中に住民主体の事業を継続的にできるものとして事業化するには、安定供給の面や費用面の設定も含めてまだ問題があり、次期尚早と考えます。時間はかかっていますが、市として協議を続けているので、ご理解いただければと思います。
山村尚委員	社会的弱者の方の移動支援は本当に重要になってきます。公共交通だけでは足りないところがありますので、特に注意して進めていただければと思います。
高口央会長	ありがとうございました。 続きまして、議事 (2) 地域密着型サービス事業所の指定更新の報告について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(配付資料に基づき介護福祉課介護保険グループ担当が説明。)
高口央会長	議事 (2) についてご質問等がございましたらお願いいたします。
	(質問なし)
高口央会長	それでは続きまして、議事 (3) その他について事務局より、その他の審議事項や報告事項等がありましたらお願いいたします。
事務局	特にございません。
高口央会長	議事については以上となります。 最後に事務局から連絡事項等がございましたらお願いいたします。
事務局	第 4 回協議会は、11 月 11 日水曜日、午前 10 時から市役所 5 階全員協議会室で予定しております。また、開催通知により、改めてお知らせいたしますので、よろしくお願いいたします。
高口央会長	それでは以上をもちまして、令和 2 年度第 3 回龍ヶ崎市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会を閉会とさせていただきます。長時間にわたりご審議にご協力いただきありがとうございました。

上記については、令和2年10月9日に開催された、令和2年度第3回龍ヶ崎市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会の会議録に相違ないことを確認したので署名する。

令和 年 月 日

会 長

議事録署名人

議事録署名人